



広報

ごじょうめ

昭和61年

10月15日

(毎月1日・15日発行)

No. 550



庭園に使われている大小様々の石は馬場目産

(「広報紙中にある写真を欲しい方に
おあげします」)

町の施設

日本庭園



雀館公園の一面を占める日本庭園は、昭和五十五年度と五十六年度の二カ年をかけて完成しました。総事業費は約五千万円。冠木門を思わせる入口、白壁風の土べいと生垣をめぐらした庭園の面積は、一六五六平方メートル。雀館公園の地形を巧みに利用し、滝を形造るように石が組み上げられています。また、泉からわき出る水と、滝から落ちる水が、一つの流れとなつて中央の池に注いでいます。使用されている大小様々の石は、本町の馬場目産で、その数は約二百五十個。重量に換算すると四百トン以上にもなります。

日本庭園は、雀館公園の季節の移り変わりとともに、四季折々の風情をかもしだしています。また、園内には東屋のほか、散策路も設けられており、ながめる位置による趣きの変化も楽しめます。

発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100(代)

印刷／湖東印刷所 ☎ 0188 (52) 2430

町功労者表彰式典 4団体と33人を表彰

町功労者に 松橋・安田 菊地・沢田石 四氏

町功労者表彰式典は、十月十九日(日)午前十時から広域体育館で行われ、町功労者に選ばれた四氏をはじめ四団体と三十三人が表彰されます。式典では、町長の式辞、町功労者選考経過報告の後、表彰状や記念品などの贈呈を行って、町発展に尽くされた方々の功績をたたえることになっています。

今年度の町功労者は、文化の振興に尽くされた松橋福藏氏(六十二歳・東京都・浅見内出身)、民生の安定の安田鶴治氏(七十四歳・黒土・産業開発の振興の菊地庄七氏(七十二歳・雀館)、自治の進展・民生の安定・産業の振興の沢田石廣治氏(七十一歳・湯ノ又)の四人。

このほか、十年以上務め退任された町内会長、優良納税功労者・団体、国保無傷病世帯、献血功労者、優良交通指導隊員、優良従業員、道路愛護団体が表彰されます。

表彰される方と 表彰の内容

栄光賞

石井淳一(富田出身)
女子バスケットボール日本代表チームのメンバーとして、第十回アジア競技大会に出場し、銅メダルを獲得。

石井淳一(築地町)

能代工業高校バスケットボール部のメンバーとして活躍し、第四十回国民体育大会バスケットボール少年男子優勝、全国高等学校総合体育大会バスケットボール三位入賞。

町内会長

十年以上にわたり、町内会長として地域の自治活動や町政の浸透に努め、地域社会の発展に貢献された方。

優良納税功労(個人)

①連続十年以上納税完納した組合(組合員数二十人以上)において、組合長または役員の職を五年以上務め、納税に特に功労があった方。
②納税思想の普及向上に尽力

国保無傷病世帯

国民健康保険被保険者二人以上の世帯で、健康管理に留意し、連続三カ年以上療養給付費の支給を受けず、また国民健康保険税を年度内に完納した模範的な健康優良世帯。

献血功労

人命尊重の趣旨をよく理解し、率先して献血に協力、昭和六十年十月一日以後、新たに献血回数二十回以上に達した方。

町功労者 諮問委員

昭和六十一年度町功労者諮問委員は次のとおりです。
(敬称略・順不同)
小熊金之助(町議会議長)
渡辺靖彦(教育委員長)
伊藤準一郎(農協組合長)
菊地耕二(商工会会長)
加賀谷力司(森林組合長)
新谷秋蔵(町内会長会会長)
安東誠(芸文協会会長)
中村清次郎(五老連会長)
阿部ミワ(五老連会長)
川村アヤ(人権擁護委員)

優良従業員表彰

①商工業を営む同一事業所に、製造業にあっては二十年以上、商業、サービス業にあっては十五年以上(ただし、接客、美容業にあっては十年以上)勤務している方。
②勤務成績が特に優秀で、作業能率の向上や、サービスの改善に努めた方。
③表彰する時点まで勤続されている方。
猿田清助(畑町)五十二年
伊藤玲子(雀館)二十六年

表彰される団体と
表彰の内容

功労賞

五城目町陸上競技協会

(代表・荒川要悦)

大正十三年に矢場崎運動場が開設されて以来、陸上競技の普及、振興、技術の向上に努め、本町の体育の振興に貢献。また、選手の育成にも努

め、各種競技大会では数々の優秀な成績を収めています。

五城目弓道矢場崎倶楽部

(代表・安東誠)

昭和三十三年に結成されて以来、弓道教室の開設、全県規模の大会誘致など、弓道の普及と技術の向上に尽力。また、選手の育成強化にも努められ、全国大会でも上位入賞できる優秀な選手を数多く輩

出しています。

優良納税功労(団体)

大川東屋布第一納税貯蓄組合(納期限内完納二十年・組合長・小熊忠志)

①町内全戸世帯加入の組合で、連続納期限内完納二十年もしくは十年の組合。

②組合員数二十人以上の任意加入組合で、連続納期限内完納

二十年もしくは十年の組合。

道路愛護

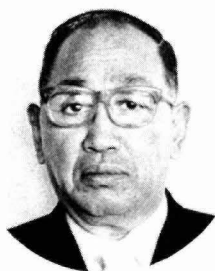
富田老人クラブ(代表・原田賢治郎)

昭和四十九年から富田地域の国道二八五号線や町道の清掃を続けています。また、国道沿いに花壇を作るなど地域の美化のため奉仕活動を行っています。

町功労者

文化の振興

松橋福蔵氏



民生の安定

安田鶴治氏



産業開発の振興

菊地庄七氏



自治の進展・民生の安定・産業の振興

沢田石廣治氏



東京都に在住でありながら、故郷発展のために奔走され、千代田区との交流事業推進、日輝会美術協会からの美術作品寄贈など、本町の文化の振興に貢献。また、五回にわたり私財を寄贈されているほか、町づくりに対し斬新な提言をされ、本町の発展に尽くされました。昭和五十八年には町特別功労者として表彰されています。

五城目町国民健康保険運営協議会委員、富津内地区コミュニティ推進委員会委員として活躍され、現在それぞれの会長のほか、五城目町火災予防組合の副組合長の要職にありま。また、黒土町内会の会長を務められており、民営黒土簡易水道建設に尽力されるなど、地域住民の相互理解、健康で文化的な地域社会の建設に貢献されています。

町の主要産業である木材関連企業の経営に手腕を発揮され、町の産業の振興に貢献。また、町外に木材会社を建設したほか東京都、仙台市、名古屋市に合板、製材部門の営業所を開設。現在、(株)菊地製材所会長、菊地合板木工(株)社長、また、五城目建具協同組合理事長、五城目張紐協同組合理事長として、本町の産業開発の振興に活躍されています。

町議会議員として地方自治の進展に尽くされたほか、民生児童委員を務められ、民生の安定に貢献。また、五城目町農業委員会委員、秋田県農業会議員として活躍され、同農業委員会会長、内川村農業協同組合長、五城目町農業協同組合専務理事などの要職を歴任し、本町の農業の振興に尽力。現在、五城目町農業協同組合代表監事。

庁舎ギャラリーご案内

庁舎ロビーに展示された盆栽と水墨画



盆栽と水墨画の兄妹展

庁舎玄関ロビーで十月一日から、小林忠夫さん(雀館)の盆栽と白沢恵舟さん(秋田市・本名「白沢恵美子さん」)の水墨画を展示しています。

白沢さんは本町出身で小林さんの妹にあたります。兄の小林さんは、五城目町盆栽愛好会の会長で、町の産業文化祭などに毎回出品しています。また、白沢さんは県水墨

画協会の副会長を務められています。今年の夏に開催された「第九回全日本水墨画展」では、出品四回目に於いて四〇号の作品「風竹」が最高賞の無鑑査推薦に輝いています。展示作品は、小林さんが十五点、白沢さんが十一。展示期間は十月い。来月は伊藤容一郎さん(石崎)の油絵を展示する予定です。

町祭 全体体育

スポーツの秋を満喫

古川町の初優勝成る

第十七回全町体育祭は、九月二十一日に予定されていましたが、雨のため延期になり、秋分の日(二十三日)、五城目小学校グラウンドで、町内会の五十六チームが参加して開かれました。当日は、スポーツの秋にふさわしい好天となり、汗ばむくらいの日差しの中で、選手と応援団が一つになって、一年に一度の全町体育祭を満喫しました。

体育祭は、午前九時からの入場行進で始まり、参加チームは消防音楽隊の演奏するマーチののって力強く行進。今年、我が町の未来像」をテーマにしたプラカードが、応援アイデアコンテストの部に加えられ、各チームの趣向を凝らしたプラカードは、入場行進を一層華やかにしました。

競技種目は全部で十三種目で、このうち採点対象種目は十一種目。各チームの代表選手は、秋晴れの下で熱戦を展開しました。

また、昼食休憩時間には、五城目第一中学校体操部の皆さんが、体操演技を披露したほか、マスケムでは婦人会や若妻会の皆さんなどが、踊りとエアロビクスダンスを行い、大会に花を添えてくれました。

優勝旗は古川町町内会へ



競技種目の部では、前回準優勝の古川町チームが、下山内チームに六つの差をつけてみごと初優勝を果たしました。古川町は十一種目中、一位入賞が七種目というすばらしい成績でした。準優勝の下山内は一位入賞五種目。
三位の黒土と四位の上山内は同点数でしたが、黒土の一位入賞が六種目で、上山内より一種目多く、この差で三位

が決定しました。

また、応援アイデアコンテストの部では、上田町が優勝しました。採点は、入場参加状況三十点、応援二十点、プラカード二十点、仮装十点の八十点満点で行われました。参加チームの成績は次のとおりです。(数字は合計得点、同点数の場合は上位入賞数で判定)

▽競技種目

優勝	古川町	九九
準優勝	下山内	九三
三位	黒土	九二
四位	上山内	九二
五位	浅見内	八九
六位	町村	八八
七位	脇乙	八七
八位	田町	八六
九位	高千	八三
一〇位	畑町	八三
一位	中村	八一
二位	水沢	七九
三位	湯ノ又	七八
四位	蓬内台	七五
五位	岩野	七四
六位	富田	七四
七位	岡本二区	七三

一八位	大川三区	六八
一九位	西野	六六
二〇位	新畑町	六四
二一位	館越	六四
二二位	矢場崎	六三
二三位	岡本一区	六二
二四位	野田	六二
二五位	八田	六一
二六位	上高崎	六一
二七位	希望ヶ丘	六〇
二八位	帝釈寺	六〇
二九位	平ノ下	五八
三〇位	今町	五五
三一	米沢町	五四
三二	谷地中	五四
三三	落合	五二
三四	下高崎	四八
三五	上田町	四八
三六	杉沢	四七
三七	築地町	四五
三八	広ヶ野	四五
三九	樋口	四四
四〇	中高崎	四四
一位	上田町	七八
二位	下山内	七六
三位	湯ノ又	七五
四位	黒土	六九
五位	上山内	六六
六位	富田	六三
一位	仲町	四四
二位	館町	四三
三位	一番町	四三
四位	浦横町	四二
五位	中川原	四〇
六位	昭辰町	三九
七位	東磯ノ目町	三八
八位	久保	三八
九位	紀久栄町	三七
一〇位	長町	三七
一一位	雀館	三三
一二位	北々口	三二
一三位	石崎	二七
一四位	寺庭	二四
一五位	川原町	五

▽応援アイデアコンテスト



応援アイデアコンテストで優勝した上田町町内会の華やかな応援



「イチ、ニ、イチ、ニ」～むかで競走

全町体育祭 スナツプ



畑町チームの千葉さんが選手宣誓



ひたすら跳びはねる～カンガルー競走



各町内会の俊足登場～年齢別リレー



「ヤッター」～100M走



ホウキさばきがポイント～もはん亭主

町内対抗総合体育大会

浅見内が完全優勝

全町体育祭の閉会式では、町内対抗総合体育大会の成績発表と表彰も行われました。町内対抗総合体育大会は昭和六十年度、六十一年度の二カ年にわたって九種目が行われました。浅見内町内会はこのうち四種目に優勝。また、前期（六十年度）に続いて後期（六十一年度）も制し、完全優勝を成し遂げました。



町内対抗総合体育大会の優勝旗を受ける浅見内町内会

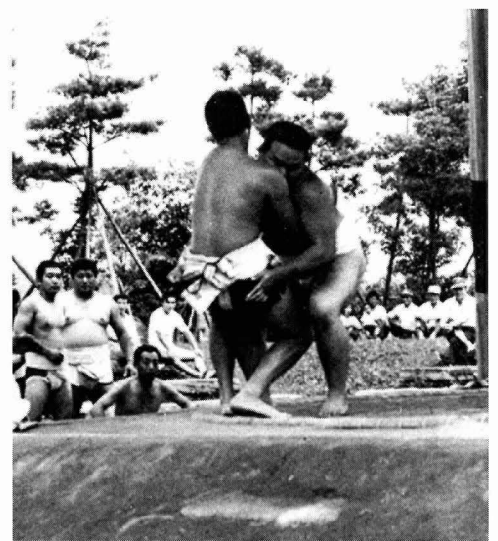
総合成績（数字は得点）

①浅見内	②下山内	③古川町	④畑村	⑤上山内	⑥中村	⑦八田	⑧富田	⑨黒土	⑩岩野	⑪中川原	⑫西野	⑬湯ノ又	⑭協乙	⑮上高崎	⑯落合
120	85	76	68	60	56	51	48	43	33	47	48	52	57	61	69

①浅見内	②大川四区	③畑村	④協乙	⑤上山内	⑥中村	⑦八田	⑧富田	⑨黒土	⑩岩野	⑪中川原	⑫西野	⑬湯ノ又	⑭協乙	⑮上高崎	⑯落合
3	3	3	6	9	9	9	11	12	12	15	15	17	18	20	22

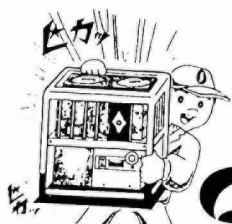
①浅見内	②上山内	③古川町	④協乙	⑤上山内	⑥中村	⑦八田	⑧富田	⑨黒土	⑩岩野	⑪中川原	⑫西野	⑬湯ノ又	⑭協乙	⑮上高崎	⑯落合
52	46	36	34	31	29	33	34	41	51	29	33	34	41	51	29

①浅見内	②上山内	③古川町	④協乙	⑤上山内	⑥中村	⑦八田	⑧富田	⑨黒土	⑩岩野	⑪中川原	⑫西野	⑬湯ノ又	⑭協乙	⑮上高崎	⑯落合
29	33	34	41	51	29	33	34	41	51	29	33	34	41	51	29



今年の8月24日、雀館運動公園の相撲場で開かれた町内対抗相撲大会

どんなストーブでも修理します!!



- 反射ストーブのしん交換
- 分解整備
- 取付・点検

☎ 52-9497

信頼の炎を燃やして 磐梯ワタナベ燃料

なべっこシーズン到来!

いよいよ味覚の秋、なべっこ遠足には美味しいお酒と冷たいビールで乾杯!!

当店では野鳥の森、雀館公園への配達及び氷、ポリコップの無料サービスを行っておりますので、よろしくお引立ての程、お願い申し上げます。

酒専門店 **タカツ** ☎ 52-2262

産業文化祭

町の産業文化を一堂に

三会場で1日から5日まで

第十一回五城目町産業文化祭は、十一月一日から五日まで、広域体育館、農協会館、町民センターなどを会場に開催されます。

各会場には農林産物、商工業製品、文化・芸術作品などが展示公開されるほか、期間中、繁殖和牛共進会、芸文協芸能発表大会、全県森山登山競技大会なども行われます。また、おやきもち、手づくり漬物、植木、緑化木などが各会場で即売されます。

第一会場の広域体育館には、木材、木工品など商工関係の出品物や児童生徒の作品、盆栽、菊花、生花、住宅関連業者のパネルなどが展示されます。また、広域体育館前では杉丸太ハウスの展示が行われます。

出品物の一般公開は

十一月一日から

産業文化祭の出品物は、十月三十日までには各会場に搬入され、十一月一日から一般に公開されます。

第二会場の農協会館では、水稲、果物など農産物の展示、生活工夫展、営農・年金相談などのほか、農機具、電化製品の即売も行われます。

第三会場の町民センターでは、文芸・芸術展、町政展などのほか、スライド映写なども行われます。

また、一日には雀館公園前で繁殖和牛共進会が開かれ、四日には、秋田天然杉の記念木材市場が木材流通センターで行われます。このほか各会

- 場では、特産物、植木、緑化木などが即売されます。
- 出品物の一般公開は**
- 十一月一日から
- 産業文化祭の出品物は、十月三十日までには各会場に搬入され、十一月一日から一般に公開されます。
- 部門ごとの出品物は次のとおりです。
- ▽農産物の部
- ①水稲 ②そ菜・花き ③果物 ④たばこ ⑤林産物 ⑥加工品
- ▽木工品の部
- ①木材 ②木工品 ③工芸品 ④食品 ⑤工業品(公開展示) ⑥生活工夫展
- ▽生活工夫展
- ①衣類更生品・手芸品・改良工夫品 ②わが家自慢の酒の肴 ③山菜・きのこ料理 ④農産加工品

- ▽児童生徒作品展
- ①作文 ②標語 ③図画 ④習字
- ▽文芸作品展
- ①短歌 ②俳句 ③川柳 ④詩 ⑤随筆 ⑥水墨画 ⑦折り紙
- 入賞者を一日に発表**
- 最終日に褒賞授与式**
- 出品物は、三十一日に審査され、一日に入賞者が発表されます。また、入賞者への褒賞授与式が最終日(五日)の午後一時から広域体育館で行われます。
- 褒賞対象部門は次のとおりです。
- ①農産物の部
- ②木工品の部
- ③造林コンクールの部
- ④生活工夫展の部
- ⑤繁殖和牛共進会の部
- ⑥良質米づくりの部
- ⑦水田転作の部
- ⑧児童生徒作品展の部
- ⑨花だんコンクールの部
- ⑩生け垣コンクールの部
- ⑪文芸作品展の部
- ⑫複合経営優秀農家の部
- ⑬福祉展の部

産業文化祭の行事日程

10月29日(水)	▽会場準備	▽出品物搬入	午前9時～午後4時	各会場
10月30日(木)	▽出品物搬入	▽展示	午前9時～午後4時	各会場
10月31日(金)	▽出品物審査		午前10時～正午	各会場
11月1日(土)	▽入賞者発表	▽出品物公開	午前9時～午後5時	各会場
	▽繁殖和牛共進会		午前9時～正午	雀館公園前
	▽物産展示即売会		午前10時～午後4時	広域体育館
	▽営農・年金相談		午前10時～午後4時	農協会館
10月2日(日)	▽芸文協・芸能発表大会		午後1時～4時	広域体育館
	▽だまこもち祭		午前11時～午後4時	町民センター前
	▽手づくり漬物即売会		午前11時～午後4時	農協会館前
	▽おやきもち即売会		午前11時～午後4時	町民センター前
	▽お茶のつどい		午前9時～午後4時	町民センター
	▽特産物即売会		午前10時～午後3時	農協会館前
	▽物産展示即売		午前10時～午後4時	広域体育館
	▽営農・年金相談		午前10時～午後4時	農協会館
11月3日(月・祝)	▽全県森山登山競技会		午前10時～午後4時	農協会館
11月4日(火)	▽産業振興談話会		午後1時半～4時半	町民センター
	▽植木・緑化木即売会		午前9時～午後3時	広域体育館
	▽物産展示即売会		午前10時～午後4時	農協会館
	▽営農・年金相談		午前10時～午後4時	農協会館
	▽軍鶏共進会		午前9時～午後4時	町民センター
	▽お茶のつどい		午前11時～午後4時	農協会館
	▽手づくり漬物即売会		午前11時～午後4時	町民センター前
	▽だまこもち祭		午前11時～午後4時	農協会館前
	▽褒賞授与式	▽同祝賀会	午後1時～4時	町民センター
11月5日(水)	▽記念木材市場		午後2時	木材流通センター
11月6日(木)	▽出品物搬出	▽会場整理	午前9時～午後3時	各会場

壮行会を開き激励

山梨国体に町内から10人

第41回山梨国民体育大会秋季大会（かいじ国体）は、10月12日から6日間の日程で、山梨県で開催され、町内からは選手・監督10人が出場しました。また、ヨット成年男子の伊藤誠選手（町村・秋大）は、夏季大会に出場しました。

同国体の町内出場選手・監督の壮行会は、9月29日午後7時から町民センターで行われ、助役や関係者から激励を受けました。また、助役から一人ひとりに餞別が手渡されました。出場選手・監督は次のとおりです。（敬称略）

▷バスケット成年男子 佐藤至（中村・秋鉄管理局）▷同少年男子 石井淳一（築地町・能代工高） 館岡政貴（高崎・能代工高）▷ウェイトリフティング成年男子 椎名彦晴（富田・経法大職員） 椎名千代美（富田・千秋薬品）▷体操少年男子 伊藤博一（田町・秋田工高）▷卓球成年男子 千田博幸（野田・五城目町役場）▷同少年男子 村井栄（田町・秋田商高）▷レスリング少年男子監督 菅原弥三郎（昭和町 五高教員）▷相撲総監督 佐藤与志雄（飯田川町・五城目営林署）



助役から餞別を受ける村井選手

カメラレポート



児童生徒約1200人が参加

1200人で大合唱

五城目町学校音楽祭

第3回五城目町学校音楽祭が、10月7日、広域体育館で町内の小学5、6年生と中学生、五城目高校の吹奏楽部員などあわせて約1200人が参加して開かれました。

初めに五城目小学校、杉沢中学校、五城目高等学校、五城目第一中学校の皆さんが次々に演奏し、日ごろの練習成果を発表。五城目第一中学校の演奏には同校OBの猿田康夫さんが特別出演し、トランペットの腕前を披露しました。続いて五城目第一中学校吹奏楽部の皆さんの演奏にあわせて、全員で「歌えバンバン」などを合唱しました。

また最後に、秋田女声合唱団（団長・三浦修二さん）の皆さんが美しいハーモニーを披露。児童生徒たちは、きれいな歌声に聴き入っていました。

お知らせ

秋期大掃除

立入り指導27日から

町では、次の日程で秋期大掃除の立入り指導を行います。各家庭では、立入り指導が行われる前までに、掃除を完了しているようにお願いします。

▽日程

- ・十月二十七日（月）馬場目、馬川、大川地区
- ・十月二十八日（火）五城目地区
- ・十月二十九日（水）富津内、内川、森山地区

▽内容

- ・建物と敷地の清掃（窓ガラスの掃除を含む）
- ・下水、みぞ、汚水だめなどの清掃と消毒
- ・畜舎と鶏舎の清掃

10月26日

秋のいっせい清掃

町では、美しい町づくり運動の一環として「秋のいっせい清掃」を行うことにしましたので、町内の皆さんのご協力をお願いします。また、清掃で集められたゴミを処理できない町内会は、十月二十三日までに役場保健衛生課（☎52-2100）へ連絡してください。



母子保健強調月間

52-2100へ連絡してください。
▽日時 十月二十六日（日）午前五時～午前七時（雨天の場合は中止）

▽内容

- ・用水路、堰などに散在する空カン、金属類の処理、雑木、雑草の刈払い
- ・下水、側溝などの汚物処理
- ・可燃物は焼却し、不燃物は適当な場所に埋めるなどして処理する

中小企業主の皆さん

労働保険へ加入を

労働保険（労災保険と雇用保険）への加入はおすすめですが、

労働保険は、業種を問わず一人でも労働者を雇用している事業主に加入が義務づけられています。まだ加入していない場合は、秋田労働基準監督署または秋田公共職業安定所ですぐ加入手続きをしてください。

詳細については、秋田公共職業安定所雇用保険適用課（☎64-4111）へ。

二等陸・海・空士

自衛官を募集

自衛官を募集しています。募集階級は、二等陸士、二等海士、二等空士です。

▽募集期間

十月一日～十二月三十一日

▽問い合わせ先

役場住民課 ☎52-2100

最高性能のポンプ車寄贈

日本損害保険協会から

社団法人・日本損害保険協会から町に消防ポンプ自動車
が寄贈され、9月25日、役場前でその贈呈式が行われました。

贈呈式には、日本損害保険協会とメーカーの野口ポンプ
製作所関係者5人が出席。町からは町三役をはじめ議会、
消防関係者などが出席しました。目録贈呈、同協会東北地
方委員会副委員長の寄贈のこたば、町長の謝辞に続いて、
助役が寄贈されたポンプ自動車を「火災保険号」と命名。
ポンプ自動車は試験放水を行った後、下町通りをパレ
ードして町内の皆さんに披露されました。

このポンプ自動車は標準型で、最高の性能を備えた国家
検定A-1級。放水能力は毎分2800リットルで、4階建て
の建物でも余裕をもって放水できます。また、油火災用消火
機材として空気泡原液100リットル、粉末消火器3個、空気
泡ノズル2本を装備。このポンプ自動車の配備によって、
町消防の機動力が一段とアップしました。



役場前で放水し性能を披露



聴講者の目の前で杉板に馬を描く画伯

日輝会がスケッチ旅行

三上会長が講演と実演

「日輝会」の皆さんが、9月27日、スケッチ旅行で本町を
訪れました。日輝会は、本町に美術作品100点を寄贈するこ
とになった美術家グループで、一行24人は東京方面と大阪
方面の2班に分かれて来町。森山山頂や仙入峡まで足を運
ばれたほか、赤倉山荘に一泊し、「だまこもち」などの郷土
料理を味わいました。

また、当日は会長である三上隆彦画伯の講演と墨絵の実
演が、役場正庁で聴講者約100人が参加して行われました。
演題は「続欧米漫談」で三上画伯は、6月9日の講演「文化
の交流」の続きとして、約1時間講演しました。続いて行
われた墨絵の実演では、縦約90センチ、横約4メートルの
杉板に13頭の馬を描いてみせました。13頭の馬は、神明社
に伝わる「13騎様」を題材にしたもの。最後に聴講者の中か
ら抽選で20人に、三上画伯の色紙がプレゼントされました。

十月一日から十一月十日ま
では、稲わらなどを屋外で焼
却することが禁止されていま
す。

稲わらの焼却は 禁止されています

を焼却している人に対して、
焼却をやめるように指示しま
す。もし、違反者がこれに従
わない場合は、文書で勧告す
ることになっています。

県では期間中、气象台、県
警察本部、保健所などと連絡
をとりながら、必要に応じて
スモッグ注意報を発令して、
住民に注意をうながすことに
しています。

また、パトロール車による
指導監視を行い、稲わらなど

お知らせ

危険物取扱者試験の
講習会を開催

昭和六十一年度二回目の危
険物取扱者試験は、昭和六十
二年一月九日（金）に予定さ
れています。これに伴う講習
会は次のとおりです。

▽期日
乙種四類十二月三日～四日
丙種 十二月五日～六日

▽会場 秋田市文化会館（秋
田市山王七丁目）

▽申し込み先
秋田県消防防災課内

秋田県危険物安全協会

▽受付期間 十月十七日から
二十四日まで

※受講申し込み用紙、講習会
に使用するテキストの用紙は
消防署にあります。詳しいこ
とは消防署（☎52-2028）

にお問い合わせください。

秋田の名工展

名工の作品を一堂に

第二回秋田の名工展・職業
訓練展が、県や県職業能力開
発協会などの主催で開かれま
す。

これは、技能が生活の中の
身近かなものであることを知
っていたかどうかというもので、
現在活躍中の卓越した技能者
（労働大臣表彰）、優良技能
者（県知事表彰）の写真や作
品、訓練生の作品が展示され
るほか、名工の実演も行われ
ます。

▽期間 十月二十三日（木）～
二十六日（日）

▽会場 ほんきん西武・スタ
ジオ in AKITA（秋田
駅前）

八郎潟←秋田

11月のダイヤ改正で 大変便利になります

国鉄の列車ダイヤが、11月1日から変わります。このダイヤ改正で、秋田駅と八郎潟駅間でも列車が増発され、また、利用時間帯を配慮した運行となっていますので、大変便利になります。

秋田・八郎潟間の時刻表

(上り) (下り)

八郎潟駅発	秋田駅着	備 考	秋田駅発	八郎潟駅着	備 考
5:53	6:33		5:18	5:54	
7:05	7:47	(休日運休)	6:04	6:33	特急寝台 あけぼの1号
7:21	8:03		6:22	6:59	
8:20	8:57		7:15	7:44	特急寝台 あけぼの3号
8:35	9:08	特急たさわ6号	7:48	8:35	
9:25	9:54	急行 よねしろ	8:43	9:10	特急寝台 日本海3号
10:06	10:46		9:03	9:33	急行 津 軽
10:53	11:36		9:22	10:01	
11:14	11:48		10:09	10:48	
11:29	12:07		10:29	10:53	特急たさわ1号
11:58	12:35		10:39	11:18	
12:27	12:51	特急いなほ10号	11:09	11:54	
12:36	13:16		11:50	12:32	
13:36	14:22		12:27	13:11	
14:11	14:44		12:50	13:15	特急いなほ1号
14:45	15:10	特急たさわ14号	13:06	13:42	
15:09	15:53		14:10	14:53	
15:53	16:33		14:30	15:14	
16:28	17:03		15:10	15:47	
16:43	17:07	特急たさわ16号	15:27	15:52	特急たさわ7号
18:14	18:50		16:15	16:50	
18:40	19:10	急行 津 軽	17:31	18:02	急行 よねしろ
18:57	19:24	特急寝台 日本海2号	18:05	18:40	
20:00	20:35		18:32	18:58	特急たさわ11号
20:41	21:08	特急寝台 あけぼの4号	19:33	20:09	
21:10	21:55		20:49	21:39	
22:21	22:59		21:32	22:15	
22:49	23:20	特急寝台 あけぼの6号			

健康な歯づくり運動

作文・標語・ポスター入選決まる

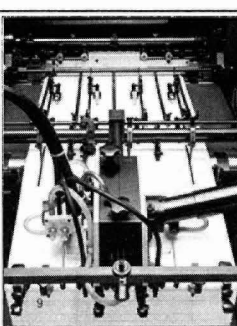
五城目町親と子の健康な歯づくり運動推進委員会では、五月から八月まで募集していた健康な歯づくりについての作文・標語・ポスターを審査し、このほど入選者を決めました。推進委員会では、今後、これらの作品を健康な歯づくり運動に活用していくことにしています。入選者は次のとおりです。

黄色い歯
五城目小二年 下さかい子
家ぞくみんなで歯みがき
内川小三年 小玉浩幸
歯みがきカレンダー
五城目小四年 羽場里美
ぼくのじまんの歯
五城目小五年 永井文生
健康な歯づくりを
富津内小六年 伊藤大助
むし歯予防
馬場目小六年 石川亮一

むし歯の王子
富津内中一年 伊藤昌
むし歯予防
杉沢中二年 石川尚美
歯について思うこと
五城目一中三年 館岡知世
▽一般の部
親と子の健康な歯づくりをめざして
石川ケイ子

内川小二年 松橋航樹
歯みがきで口の中はいつも清潔
杉沢小三年 金沢聡
ひかる歯ならび家族の笑顔
内川小四年 沢田石美樹子
えらいぞお父さんお酒のあと
も歯をみがく
馬場目小五年 金野学
歯ブラシの毛先つかってじよ
うずにみがこう
馬場目小五年 児玉玲
秋田美人は白いはだより白い
歯から 杉沢小五年 石川春香
みんな歯みがきシュツ、シュツシュツおい出せおい出せミ
ュータンス
富津内小五年 伊藤さくら
秋田杉のようなきれいで丈夫
な歯を 杉沢小六年 佐々木健
歯みがきでつくりよう財産丈夫
の笑顔

な歯 富津内小六年 渡辺真之
▽中学校の部
三分の歯みがきタイムで素敵
な笑顔
五城目一中一年 鍋谷さやか
ミュータンスやみからそっと
君の歯へ
杉沢中一年 石川弘子
歯ブラシを片手に予防の心が
け 五城目一中二年 小玉ゆき子
わたしの歯一生涯のお友だち
五城目一中二年 鈴木洋一
むし歯ゼロこれがぼくらの目
標だ 杉沢中二年 石川悦広
白い歯が鏡に映る快さ
五城目一中三年 館岡香奈子
歯みがきはゆっくりしかり
丁寧に 畑町 畑沢久一
またひとつむし歯が消えて子
の笑顔



皆様のあたたかい御支援のもと創業41年となりました。時代にこたえる印刷を目指して尚一層頑張りますので、今後ともよろしく御指導御引立の程お願い申し上げます。

カラー印刷から名刺まで…

湖東印刷所

五城目町古川町 52-2430

水道工事

どんな修理でも承ります。

五城目町指定水道工事店・指定浄化槽工事店

八柳工務店

代表 八柳 莊 平

五城目町大川大川字西屋布84-1 ☎ 0188-75-2559

森山登山道

坂の愛称決まる

森山山頂に通じる登山道の坂の愛称が「すずむしざか」「ほたるざか」「すぎみざか」「みかえりざか」に決まりました。

町では、森山森林公園を一層親しみやすい公園にするために一般から愛称を募集したもので、応募総数は四十六点。この中から現地に最もふさわしく、親しみやすい名称が採

用されました。

なお、他の五カ所については、日輝会美術協会の三上隆彦画伯と五城目町特別功労者の松橋福蔵氏によって命名され、すでにそれぞれの箇所に名称を刻んだ標柱が立てられています。

採用された愛称と作者は次のとおりです。愛称の作者は十一月五日、広域体育館で行

われる第十一回五城目町産業文化祭の褒賞授与式で表彰されます。なお、坂の第五区間については、該当名称がありませんでした。

▽第一区間

すずむしざか 築地町 村上睦子

▽第二区間

ほたるざか 平ノ下 佐藤ミナ

▽第三区間

すぎみざか 上樋口 鳥井美佐男

▽第四区間

みかえりざか 浅見内 松橋正之助

新畑町 鈴木昇

献血ありがとうございます

ぐじょうめ



献血車による献血が、九月十六日、町内四カ所で行われました。この献血に協力してくださいました方のお名前は次のとおりです。(敬称略、太字は四〇〇ミリリットル献血者、数字は献血回数)

笹村 芳夫 26 煙山 誠次 14
館岡与二郎 49 斎藤庄太郎 1
猿田 仁 18 川上 智子 2

浅野 満 7	島山 政憲 15	渡辺 鉄男 55	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
谷田部 保美 38	北嶋 正千代 33	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
大石 正広 23	本間 一夫 4	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
児玉 昇 31	鳥井 浩己 15	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
猿田ひとみ 5	武石 正 20	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
児玉 泰 26	猿田 秀樹 8	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
西井 信夫 14	原田 功輝 28	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
越高 勝也 25	鈴木 善久 6	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
築地 宏之 21	武田 秀雄 23	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
畑沢 竜子 8	石井 政則 25	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
勝田 重信 55	安田 治己 9	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
千葉 貞光 16	畑沢 房男 5	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
金子 成敏 34	小林 正志 8	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
朝野 暢稔 20	千葉千代美 28	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
伊藤 和子 4	館岡 歌子 7	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
菅原 秋雄 54	館岡 敦 29	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
島山 隆博 25	佐々木久米雄 24	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
安東 金久 7	越高 直人 14	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
中道 貞雄 30	小林 勉 9	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
小玉 一志 14	加藤 兼清 4	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
小玉 哲司 34	加藤 繁 22	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3
根布 透 1	根布 透 1	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3	伊藤 孝之 3

国保窓

増え続ける医療費

健康でありたいと思うことは、すべての人の共通の願いです。しかし、病气やケガはいつ私たちに起こるかわかりません。その万一の病气やケガでお医者さんにかかる時、経済的な支えとなるのが国民健康保険制度です。

本町の国民健康保険の総医療費は、昭和六十年では十億円近い金額になっています。この医療費の七八パーセントが、皆さんの納める保険料と国の負担金によって支払われることとなります。そのため国保税も年々アップしなければならぬ状態になります。皆さんの負担をできるだけ少なくするためにも、定期的な健康診断を受け、医療費の節約に協力してください。

昭和60年度五城目町年齢別医療費の状況

年 齢	被保険者数 (年平均・人)	総医療費 (千円)	一人当り医療費 (円)
0～9	594	32,920	55,421
10～19	788	43,167	54,780
20～29	387	22,052	56,982
30～39	703	51,836	73,735
40～49	721	50,287	69,746
50～59	1,344	187,128	139,232
60～69	1,175	211,056	179,622
70～	895	388,953	434,584
計	6,607	987,399	149,447



国保杯ゲートボール
西野チーム優勝

第三回国民健康保険杯全町ゲートボール大会が、九月二十五日、雀館運動公園広場で四十一チームが参加して行われ、西野チームが優勝しました。

▽決勝トーナメント準々決勝
上樋口上13―8 石崎
東磯ノ目町11―10 下樋口
西野 14―10 野田
畑町 9―7 上樋口下

▽同準決勝
西野 11―10 東磯ノ目町

住宅設備
なんでも
相談所

富士電設(株)

五城目営業所 (電話) 52-3539代
秋田支店 (電話) 62-2919代

- 電気工事
- 火災報知設備
- 浄化槽工事
- ボイラー・冷暖房工事
- 水道工事

かぎりある資源、水を大切に

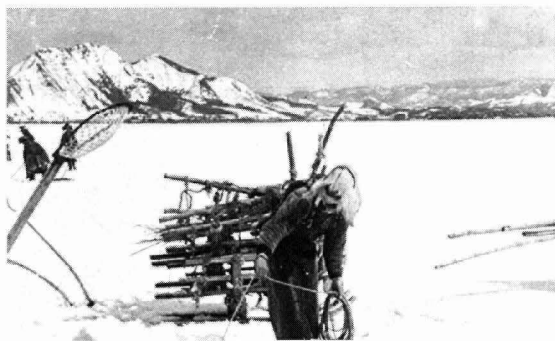
八柳	富士	有田	畑内	菅原	越前	加藤	石井	伊藤
工務店	工務店	農機店	電気店	水道工事店	水道工事店	水道工事店	水道工事店	水道工事店
75-2559	52-3539	52-3539	52-3539	52-3539	52-3539	52-3539	52-3539	52-3539

大河兼任のなぞ

14

吾妻鏡と百練抄

小野 一二



一面に凍った八郎潟(昭和30年・小川元生さん撮影)

鎌倉勢の奥州征伐のときには、まったく名前が出なかった大河兼任が、突如として歴史の上にあらわれるのは、さきにも書いた通り『吾妻鏡』の文治六年(一一九〇)正月六日の条である。

文治五年七月十九日、鎌倉をたつた頼朝が、平泉に入つたのは八月二十二日であつた。わずか一カ月で、奥六郡を支配していた平泉藤原氏は、戦いらしい戦いもせず亡び去つて行く。それほど、鎌倉方の軍勢力は強力であつた。そのことを兼任は知らないはずはない。

の軍に従い、その手柄によつてか、もつと以前に頼朝の家臣となつていたものかわからないが、御家人である肉親の立場を、兼任は考えなかつたのであろうか。兼任は今では御家人となつた、かつての泰衡の郎従由利中八維平を誘っている。その呼びかけに、「昔から今まで、親兄弟の怨敵に報復するのは、あたりまえのことだ。しかし主人の敵を家来が討つという例はない。兼任がその最初の例をつくるつもりだ」といったという。

平泉に向う鎌倉勢との戦いを避けて、その滅亡のさまたまを座視していた男である。いまさら、しかも前例がないと自らがいう、主人の弔い合戦をする必要があつたのだろうか。兼任は文治五年の暮れのころから、行動をおこしている。伊予守義経であるといつて、出羽国海辺荘のあたりに出沒したかと思うと、木曾義仲の嫡男朝日冠者義高と称して、仙北郡方面に出沒したりしていた。反乱に加担するよう在地の豪族を誘つたり、ゲリラ的行動をしていたのである。由利維平を誘つたのもそのひとつである。維平は呼びかけに応じなかつた。

鎌倉ではそうした動きを知らなかつた訳ではない。奥州に不穏な動きがあるの、工藤小次郎行光、由利維平、宮六、兼平を発向させる命令を下したというのが、『吾妻鏡』文治五年十二月二十四日条にある。武家方の記録『吾妻鏡』に対する公家方の重要史料として『百練(鎌倉)抄』がある。その十二月二十三日条に「泰衡ノ将大河兼任、兵ヲ起ス、是日頼朝命ヲ越後、信濃二国ノ家人ニ伝ヘテ、之ニ備ヘシメ、明日、工藤行光、由利維平等ヲシテ赴キ伐タシム」とある。ところが兼任は、七千騎の軍勢で八郎潟の氷を渡つて男鹿島を攻めようとしていた。

11月ごみ収集日程表

「もえるごみ」

	曜 日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今 町、御蔵町、小池町、川原町、新 町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋 口、岩城町	6 日・10 日・13 日・17 日・20 日・27 日 月・木
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	4 日・7 日・11 日・14 日・18 日・21 日・25 日・28 日 火・金
大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	1 日・5 日・8 日・12 日・15 日・19 日・22 日・26 日・29 日 水・土

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町、今 町、御蔵町、小池町、川原町	8 日・第2土	22 日・第4土
新 町、一番町、古川町、紀久栄町、館 町、中川原、樋 口、岩城町	14 日・第2金	28 日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	13 日・第2木	27 日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	12 日・第2水	26 日・第4水
大川(1区～4区以外の地区)、森山地区、馬川地区	11 日・第2火	25 日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	10 日・第2月	一・第4月

注 意 ・台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。
・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。
・ゴミ1個を10kg以内にこん包して出してください。

五城目町清掃センター TEL52-9904



森山荘に
寄せられた善意
(敬称略)

・八月二十五日
理容奉仕 今町 小杉田啓一
・八月二十五日
アイスクリーム五十六個
中川原 山崎真太郎
・八月二十六日
フナ四・五kg
上田町 田原忠四郎
・九月十日
たばこ千五百個
日本たばこ産業(株)

馬青祭の開催

伝言板

▽日時 十一月二日(日)
午後三時
▽場所 馬場目小学校体育館
▽主催 馬青祭実行委員会

▽テーマ I・LOVE馬場目
▽内容
・今は昔の遊び：小さいころの遊びを今一度
・合唱：昨年の全国青年大会
・出場の歌声を皆様に
・講演：山田実氏による「秋田の移り変わり」午後六時二十分
・映画：「はだしのゲン2」
「ふるさとの動物園」午後七時半
▽問い合わせ先
石井久孝(☎53-2143)